

卯ノ里



R 5 . 3 . 1



みんなが幸せに

校長 増田 行泰

今週に入り、日中はずいぶん暖かくなり、本格的な春の訪れを感じます。それとともに、本年度も残りわずかとなりました。with コロナの生活も3年が経過しましたが、ここにきてやっと新たな動きが見られるようになり、with コロナの生活にもやっと春がやってきそうです。

とはいえ、規制が緩和されたり新型コロナウイルス感染症のタイプが変更されたりしても、ウイルスの力が弱まるわけではありません。今後は、一人一人の判断で感染防止のための対策をしていくことが求められます。そして、一人一人がその時々状況を的確に把握し、自ら判断してそれに合わせた行動がとれるということは、感染症対策だけでなく、よりよく生活していくためにとても大切な力となります。今後の生活をその実践の場として、子どもたちの主体性がより高まっていくことを期待しています。

しかし、ここで心配されるのが、「自粛警察」「(逆)マスク警察」ということばで代表される「同調圧力」です。日本は、この「同調圧力」が特に強いと言われていました。これは、みんなと同じようにすべきだと考える人や同じにしていれば安心という人が多いということだと思います。しかし、事情があって同じようにできなかったり、自分の考えとは違うので同じようにしたくないと考えたりする人もいます。そういった人たちの立場や考えが無視されるような社会は、みんなが幸せな社会とは言えません。

多様性の時代と言われる現代では、「みんなちがって みんないい」と金子みすゞさんが記したように、違うことと善悪は別であるということをもみんなが理解し、一人一人のもっている「よいもの」を積極的に認めていこうとする姿勢が大切であると思います。そうすることで、みんなが幸せでいられる社会が実現されていくのではないのでしょうか。

幸せといえば、先日読んだ記事に、「幸せとは『なるもの』ではなく、『感じるもの』である」と書かれていました。幸せが「感じるもの」であるならば、幸せを感じることでできる「脳」を育てることが大切です。

脳科学者で、長年「幸せ脳」の研究をしてきた黒川伊保子さんは、幸せに満ちあふれた脳の持ち主を育てるための方法を探ろうと、歴史上天才と呼ばれた人たち、成功して多くの人から愛された人たち、今天才と呼ばれている人たちに関する文献を読み漁り、それらの人に共通する、3つの特徴を見つけました。それは、①「好奇心が旺盛(いろいろなものに興味をもち、やってみたいと思う)」②「意欲が湧いて止まらない(やってみたいと思ったことに挑戦し、失敗しても落ち込まずに成功するまでやり続ける)」③「小さなことにも感動する」の3つです。それからさらに研究を続け、こういった子が育つために必要な4つのことを見つけ出しました。それが、①「早寝・早起き・朝ごはん」、②「読書(ハッピーエンドの物語がよい)」、③「湯船につかる」、④「運動が好き(得意でなくてもよい)」の4つで、中でも、「早寝・早起き・朝ごはん」は絶対条件だそうです。何も特別なことはありませんが、こういった視点で子どもたちの生活を見直し、改善することが、子どもたちの幸せにつながるのかもしれない。

最後になりましたが、1年間学校教育を支えていただいた保護者、地域の皆様に、厚くお礼申し上げます。来年度も変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

インフルエンザに感染された場合について

2月に入り、インフルエンザに感染する児童が増えました。

インフルエンザに感染し、定められた期間療養後学校に登校する際には、インフルエンザ治癒証明書を提出していただくようになっています。以前配付させていただいたプリントに「インフルエンザ治癒証明書」が付いていますので、ご家庭でご記入していただき、担任に提出してください。「インフルエンザ治癒証明書」はホームページ(配付文書)からもダウンロードできます。

児童会役員選挙

2月17日(金)の6時間目に児童会役員選挙を行いました。会長に1名、副会長に3名、執行委員に5名が立候補しました。演説が始まる前は、「緊張してる」と表情が硬かった立候補者も、いざ演説が始まると、自分の思いをうのさとっ子に堂々と伝えていました。

「アンケートで『学校をきれいにしたい』という意見が多かったので、学校をきれいにしたい」「卯ノ里小学校を笑顔でいっぱいになりたい」という思いを形にするため、各自が考えた企画の名前も発表していました。「みんなでハッピー大作戦」「ありがとでにこにこチャレンジ」「うのさとスポーツチャレンジ」「なかよしの虹」など魅力的な企画名が並びました。投票する側も、来年度の卯ノ里小学校を思い描きながら真剣に演説を聞き、投票しました。



☆☆☆ 3月の予定 ☆☆☆

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27 	28	3/1 ①4・5年卒業式練習 業間：団解散式リハ ⑤⑥6年卒業式練習	2 C帯 15時下校 朝：にこにこ団構式 にこにこ給食 ④6年卒業式練習 ⑤団お別れ会 ⑥6年生を送る会	3 ②6年卒業式練習 ⑤⑥6年愛校作業	4
5	6 ①4・5年卒業式練習 ふれあい体験クイズ～10日	7 中学校卒業式 朝会(児童会任命) ①6年卒業式練習	8 SC ①②4～6年卒業式練習	9 担任読み聞かせ ⑤⑥5・6年卒業式練習	10 ピーターパン読み聞かせ (2・4年) ⑤6年卒業式練習	11
12	13 ①6年卒業式練習	14 学年集会 ①②4～6年卒業式 リハーサル	15 ③6年卒業式練習	16 ②6年卒業式練習	17 15:00まで自宅学習 朝：1～3年 6年生とのお別れ式 ①②6年卒業式練習 ⑤⑥4・5年卒業式準備 1～3年・6年13:30下校	18
19	20 卒業式 1～3年家庭学習	21 春分の日	22	23 給食終了	24 1年おわりの会 11:00下校 PTA会計監査	25 学年末休業

☆SCは、安藤健一スクールカウンセラーの勤務日です。カウンセリングを希望される保護者の方は、教頭まで連絡してください。岡本香織心の健康相談員への相談も同様です。

☆児童や同居のご家族が新型コロナウイルス感染症濃厚接触者に特定、または、感染が疑われ、検査を実施する場合は、必ず学校(34-7977)に連絡してください。ただし、休日中は東浦町役場(83-3111)に連絡してください。

☆児童が欠席する場合は、tetoruで担任までお知らせください。

1年間ありがとうございました。